



■ 校長名	岡 真由美
■ 所在地	生野区生野西3-5-40
■ 電話番号	06-6716-0121(前期課程) 06-6716-3377(後期課程)
■ FAX番号	06-6716-2153



■ 通学区域外(校区外)からの
受入可能人数(目安) **1年生: 40人以上**
7年生: 10人未満、若干名

■ 学校公開日* 9月10日(木) 13:20~13:40(合同)
10月2日(金) 13:40~14:05(合同)

■ 学校説明会* 9月10日(木) 13:45~14:05(合同)
10月2日(金) 14:10~14:30(合同)

*学校見学および学校説明会は学校選択の参考にご活用いただくもので、参加は任意です。なお、入学直前に開催する入学説明会とは別のものですのでご注意ください。

主な学校行事

【共通】	【ファーストステージ】 (1~5年生)	【セカンドステージ】 (6~9年生)
4月 対面式	入学式(1年)	
5月	運動会	二泊移住(7年) 修学旅行(9年)
6月 地区別班活動	芸術鑑賞 遠足・社会見学	職場体験(8年)
7月 スマイル集会(たてわり班活動)	林間学習(5年)	高校留学体験(9年)
8月		
9月 文化発表会		
10月	遠足・社会見学	体育大会
11月 スマイル集会	就学時健康診断(新1年)	お店バトル(7年)
12月 防災学習交流会		芸術鑑賞
1月	入学説明会(新1年)	校外学習(8・9年)
2月		合唱コンクール(6~8年)
3月 送る会		卒業式(9年) 修了証書授与式(6年)

標準服



令和7年度全国学力・学習状況調査(前期課程)

全国・大阪市の調査結果については、12ページをご覧ください。

■ 平均正答率 (%)	国語	算数	理科
	65	58	51

■ 結果概要

国語: 国の平均値は下回りましたが、市とは同等の結果となりました。
算数: 国、市の平均値と同等の結果となりました。
理科: 国、市の平均値を下回る結果となりました。

■ 取り組みの成果と課題、アクションプラン

- 後期課程教員による6年生への一部教科担任制の導入、理解度に応じた少人数学習や、複数の教員が1つの学級を指導する「ティーム・ティーチング」等を実施しております。

- 今後も引き続き、専門的な指導による学力の向上や、指導方法の工夫による学習意欲の向上に取り組んでいきます。なお、指導方法の工夫に際しては、外部からの支援、研修の充実などによる教員の指導力の向上によって実現を図っていきます。

- その他、市や区の制度を効果的に活用することで、個に応じた学習や自主学習習慣の育成に取り組んでいきます。3年生以上で「英検Jr」「漢字検定」などの検定試験にチャレンジする機会を設け、学習意欲の向上につなげていきます。

- 後期課程ともあわせ、9年間を通してのキャリア教育«IKUNO未来科»を計画的に進め、生野のまちに誇りを持ち、自分に自信を持って社会に羽ばたいていく子どもを育ててまいります。

- 今回、国語・算数いずれも、国や市の平均値に近い結果となりましたが、これは、ここまでの取り組みの成果が出てきたものと考えています。

令和7年度全国学力・学習状況調査(後期課程)

全国・大阪市の調査結果については、32ページをご覧ください。

■ 国語・数学：平均正答率(%)、理科：平均IRTスコア

国語	数学	理科
50	37	433

※理科：単純な正解数ではなく、問題の難易度に応じて点数を計算したものの、500点前後が全国平均となります。

■ 結果概要

国語: 国、市の平均値を下回る結果となりましたが、その差は昨年度に比べ縮まりました。

数学: 国、市の平均値を下回る結果となりましたが、その差は昨年度に比べ縮まりました。

理科: 国、市の平均値を下回る結果となりました。

■ 取り組みの成果と課題、アクションプラン

- 授業規律が保たれており、子どもたちは落ち着いて学べる環境で、授業に取り組むことができています。

- 教員側も、外部指導者からの専門的な指導や、全校教員が互いの授業を見学、研究を積極的に行うといった取り組みを通じて、子どもたちに「学びたい」と思わせるような魅力ある授業づくりに取り組んでおります。

- さらに、子どもたちが学んだ事を身につけることができるよう、疑問の解消や復習を目的とした放課後学習会も定期的に開催しており、子どもたちからも好評です。

- 「自分が人の役に立つ人間である(自己有用感)」といった気持ちが高まるよう、意識的に教員からの「前向きな言葉での声掛け」などを行っております。今後も引き続き、内容を工夫しながら、さらに進んだ取り組みを行っていきます。

教育目標・重点目標・校訓・めざす生徒像

■ 教育目標

「集団の中で自分の良さを伸ばしていける子を育てる」

豊かな心と健全な身体を育む。基礎的基本的な学力の充実と、基本的な生活習慣の確立を通じて、主体的に学習に取り組み、自律し、協力しあう子を育てる。(自学・自律・思いやり)

■ 重点目標

9年間で未来への夢を語れる子どもを育てる

【キャリア教育】【集団育成】【学力向上】

■ 校訓

「はばたく子 つながる子 切り拓く子」

- 自分・学校・まちに誇りを持ち未来にはばたく子
- 思いを伝えあい、助け合い社会とつながる子
- 自ら課題を持ち、あきらめずにチャレンジ 未来を切り拓く子

令和7年度全国体力・運動能力、運動習慣等調査(前期課程)

全国・大阪市の調査結果については、12ページをご覧ください。

■ 種目別平均値	性別	握力(kg)	上体起こし(回)	長座体前屈(cm)	反復横とび(回)	20mシャトルラン(回)	50m走(秒)	立ち幅とび(cm)	ソフトボール投げ(m)	合計得点
	男子	17.28	18.13	32.21	33.98	39.61	9.99	144.35	19.64	49.19
	女子	17.80	18.92	35.61	33.71	29.32	9.91	136.81	12.00	50.79

■ 結果概要

【男子】合計得点は国、市を下回りましたが、「握力」の数値は国、市平均を上回りました。

【女子】合計得点は国、市を下回りましたが、「握力」「上体起こし」の数値は国、市平均を上回りました。

【共通】アンケート「運動やスポーツをすることは好きですか」に対する肯定的な回答の割合は、男女とも国、市平均を下回る結果となりました。

また、「1週間の総運動時間が60分未満の児童生徒の割合」では、男子は20%、女子は30.3%と、運動時間の少ない児童が多めである、という結果となりました。

■ 取り組みの成果と課題、アクションプラン

「なわとび大会」や「かけあしタイム」など、運動することの楽しさを実感できる取り組みを工夫してきました。仲間と協力したり、自分の目標に向けてがんばる児童の姿が見られるようになってきています。

今回の調査結果から、運動する機会が少ない児童が多いことが分かりました。普段の体育の授業の内容を工夫することで運動時間を確保し、継続して運動できる時間の確保に務めてまいります。

令和7年度全国体力・運動能力、運動習慣等調査(後期課程)

全国・大阪市の調査結果については、32ページをご覧ください。

■ 種目別平均値	性別	握力(kg)	上体起こし(回)	長座体前屈(cm)	反復横とび(回)	20mシャトルラン(回)	50m走(秒)	立ち幅とび(cm)	ハンドボール投げ(m)	合計得点
	男子	27.93	26.03	41.07	56.37	77.07	8.32	192.59	18.66	39.76
	女子	21.71	22.25	45.08	49.16	51.95	8.97	167.04	11.85	48.38

■ 結果概要

【男子】合計得点では国、市平均をやや下回りましたが、「長座体前屈」「立ち幅とび」「ハンドボール投げ」では国、市平均と同等以上の数値となりました。

【女子】「上体起こし」「反復横とび」で国、市平均を上回り、かつ、合計得点でも国、市をやや上回る結果となりました。

■ 取り組みの成果と課題、アクションプラン

保健体育の授業や体育行事、運動部の活動など、いろんな機会のなかで、生徒の体力、運動能力の維持、向上に取り組めます。また、運動を継続的、習慣的に行うことによる運動能力や健康面への影響など、その大切さが生徒の理解につながるような取り組みも行います。

卒業後の主な進路(後期課程のみ)

■ 過去3年間の卒業者数	令和7年度	80	令和6年度	89	令和5年度	74
【府立公立・国立高校】東住吉総合(14)、今宮工科(13)、港(8)、阪南(8)、大阪わかば(7)、東住吉(6)、花園(5)、桃谷(5)、工芸(5)、東淀川(4)、八尾北(4)、大阪府教育センター附属(4)、住吉(3)、西成(3)、生野工業(3)、清水谷(2)、夕陽丘(2)、阿倍野(2)、布施(2)、成城(2)、住吉商業(2)、桜宮(2)、生野支援学校(2)、市岡、生野、天王寺、八尾、泉陽、藤井寺、長吉、福井、布施工科、咲くやこの花、大阪ビジネスフロンティア、淀商業、都島工業、東大阪市立日新、堺市立堺、桜和						
【府内私立】興國(12)、阪南大学(6)、上宮(5)、大阪夕陽丘学園(5)、近畿大学附属(5)、浪速(4)、金光藤蔭(4)、あべの翔学(4)、大阪学芸(4)、東明学園(3)、プール学院(3)、東大阪大学敬愛(3)、明浄学院(3)、大阪女学院(2)、金蘭会(2)、大阪緑涼(2)、大阪偕星学園(2)、大阪つくば開成、桃山学院、清明学院、建国、城南学園、香ヶ丘リベルテ、追手門学院大手前、四條畷学園、箕面学園、清風南海、精華、好文学園女子、英真学園、大阪商業大学、星翔、YMCA学院						
【府外:国公立・私立問わず】成城(2)、飛鳥未来(2)、旭川実業、つくば開成、ルネサンス、帝京長岡、浜松修学舎、近畿大学附属豊岡、蒼開、益田東、明徳義塾、飯塚、N						

部活動(後期課程)

■ 運動系

柔道(男・女)、卓球(男・女)、バスケットボール(男・女)、バレーボール(女)、野球(男・女)、陸上競技(男・女)

■ 文化系

家庭科(男・女)、吹奏楽(男・女)、ESS(男・女)

※ESSについては、令和8年度より新入部員の募集停止。

令和8年7月時点での部活動を記載しています。部活動によっては、活動場所が他の中学校といった場合があります。部活動に興味がおありの際は、必ず事前に学校に問い合わせてください。

「特色ある学習活動」 および 「家庭・地域等との連携」

特色ある学習活動等

■ 学校教育目標・めざす子ども像

『9年間で未来への夢を語れる子どもを育てる学校』

- 一人一人が、将来に、なりたい自分やあこがれる自分をみつけ、自律して学習に取り組み、学ぶことの楽しさを実感できる学校
- 児童、教職員、地域・保護者がそれぞれ心通わせ、思いやり、親切にふれあい、信頼で結ばれる学校
- 安全で落ち着ついた情緒やゆとりの感じられる学校。機能的に使い込まれ、よく手入れされている学校

特色ある学習活動等

■ 『IKUNO未来科』

『IKUNO未来科』では、生野区にある企業や町工場等の地域の教育資源を有効活用して未来を生き抜くチカラを育てます。様々な地元企業・モノづくりの匠への聞き取りや商店街での起業体験、職場体験等の具体的な体験活動を充実させ、働く人と出会い、働く人の情熱に触れ、課題にチャレンジしていきます。また、『IKUNO未来科』の取組とともに各教科等で基礎的・汎用的能力※1を育みながら、9年間を通して子どもたちのキャリアの育成に取組み、生野のまちに誇りをもって社会に羽ばたいていく子どもを育てます。

(※1) 人間関係形成・社会形成能力、自己理解・自己管理能力、課題対応能力、キャリアプランニング能力

なお、当校の「IKUNO未来科」の取り組みは令和7年度に文部科学大臣表彰を受賞するなど、高く評価されています。

地域の金融機関や商店街、高校と連携・協力をいただきながら、
・6年次では、お店の起業、経営体験となる「RPG 生野未来学園 商店街」
・7年次では、実際に物品のPRや販売を体験する「いくの未来 お店バトル」を実施しています。

(企業体験・職業体験の取り組みの様子)

【前期課程】：RPG 生野未来学園 商店街

【後期課程】：いくの未来 お店バトル(7年生)・職場体験(8年生)



RPG 生野未来学園 商店街



いくの未来 お店バトル

特色ある学習活動等

■ 特色ある教育活動

子どもの自信とやる気を育て、「こんな自分になりたい」という願いを形にするため、「ポジティブ行動支援(子どもに対し「ほめて伸ばす」取り組み)」により社会性や主体性を育みます。また、9学年が一緒に学校生活を送るメリットを生かし、異学年交流やたて割り活動を行う際には「ピア・サポート活動(子どもたち同士が相談したり助け合ったりする活動)」を取り入れ、互いに信頼し支えあう心を育みます。



特色ある学習活動等

■ 9年間を通して子どもを育てる 5-4制

9年間を貫く学習指導2つのステージに分け、子どもたちの発達段階に応じた教育活動や学校行事を行います。

一部教科担任制や小中の教員による乗り入れ授業など、一つの学校であるメリットを生かすと共に、習熟度別学習や少人数学習、複数の教員が1つの学級を指導する「ティーム・ティーチング」などの学習形態を工夫することで、子どもたち一人一人の9年間の学びを効率的につなぎます。また、教職員によるきめ細やかな連携により、子ども理解を深め、子どもたちの健全で確実な成長と確かな学力の保証を目指します。

9年間をしなやかにつなぐ ステージ制									
学 年	1年	2年	3年	4年	5年	6年	7年	8年	9年
ステージ	ファーストステージ					セカンドステージ			
教育課程	前期課程					(移行期間)			
標準服	前期課程用					(移行期間)			
						後期課程			

校長先生のメッセージ

義務教育学校生野未来学園は、林寺小学校、生野小学校、舎利寺小学校、西生野小学校、生野中学校が令和4年度に再編された学校です。前期課程での子どもたちの成長と成果や課題を区切りなく後期課程へ引き継ぎ、教育活動を行っていけることに大きな可能性を感じています。「生野未来学園」という名前の通り、9年間で大きな「未来」を創造していけることに、毎年、私たちはわくわくした気持ちで新年度を迎えています。大阪市初の義務教育学校であり、これからの未来に大いなる可能性を含んだ学校です。小学校、中学校が一体となった教職員と児童生徒、そして保護者・地域の皆様と一緒に「愛される」「誇れる」学校にしていきます。



運営に関する計画

■ 計画のエッセンス

大阪市全体の課題である学力の向上はもちろんのこと「教科横断的な視点をもった教育活動」「教育課程の編成」「地域と連携、教育に必要な人材、資源の発掘」に視点を於いたカリキュラム・マネジメントの確立に向けて大阪市教育振興基本計画のもと取り組みを進める。

■ 中期目標、年度目標等

【安全・安心な教育の推進】

◀前期課程▶

- 小学校学力経年調査における「学校に行くのは楽しいと思いますか。」に対して、肯定的に回答する児童の割合を81%以上にする。(R7:80.7%)
- 小学校学力経年調査における「キャリア教育を通して、自分の将来について考えることができた」に対して、肯定的に回答する児童の割合を60%以上にする。(R7：未調査)

【未来を切り拓く学力・体力の向上】

- 校内調査における「学級の生徒との間で話し合う活動を通じて、自分の考えを深めたり、新たな考え方に気づいたりすることができていますか」に対して、肯定的に回答する児童・生徒の割合を86%以上にする。(R7:未実施)
- 校内調査における「運動(体を動かす遊びを含む)やスポーツをすることは好きですか」に対して、肯定的に回答する児童・生徒の割合を85%以上にする。(R7:85.3%)

◀前期課程▶大阪市教育振興基本計画に掲げる目標(施策目標)を達成するための年度目標

- 小学校学力経年調査における、国語の平均正答率の対全国比を、同一母集団において経年的に比較し、いずれの学年も前年度より0.01ポイント向上させる。
- 小学校学力経年調査における、算数の平均正答率の対全国比を、同一母集団において経年的に比較し、いずれの学年も前年度より0.01ポイント向上させる。
- 小学校学力経年調査における「外国語(英語)の勉強は好きですか。」に対して、肯定的に回答する児童の割合を77.5%以上にする。(R7：77.4%)

【学びを支える教育環境の充実】

◀前期課程▶大阪市教育振興基本計画に掲げる目標(施策目標)を達成するための年度目標

- 小学校学力経年調査における「学習者用端末を活用して、自分のペースで理解しながら学習を進めていますか。」に対して、肯定的に回答する児童の割合を60%以上にする。(R7:未調査)
- 時間外勤務時間について、累計平均時間を25時間以下にする。(R7:25時間34分)

◀後期課程▶

- 年度目標アンケートにおける「学校に行くのは楽しいと思いますか。」に対して、肯定的に回答する生徒の割合を83.3%以上にする。(R7:83.1)
- 年度目標アンケートにおける「キャリア教育を通して、自分の将来について考えることができた」に対して、肯定的に回答する生徒の割合を60%以上にする。(R7:未調査)

◀後期課程▶大阪市教育振興基本計画に掲げる目標(施策目標)を達成するための年度目標

- 中学生チャレンジテストにおける、国語の平均正答率の対府比を、同一母集団において経年的に比較し、いずれの学年も前年度より0.01ポイント向上させる。
- 中学生チャレンジテストにおける、数学の平均正答率の対府比を、同一母集団において経年的に比較し、いずれの学年も前年度より0.02ポイント向上させる。
- 大阪市英語力調査におけるCEFR A1レベル相当以上の英語力を有する中学3年生の割合(4技能)を38.3%以上にする。(R7:38.2%)

◀後期課程▶大阪市教育振興基本計画に掲げる目標(施策目標)を達成するための年度目標

- 年度目標アンケートにおける「学習者用端末を活用して、自分のペースで理解しながら学習を進めていますか。」に対して、肯定的に回答する生徒の割合を60%以上にする。(R7:未調査)
- 時間外勤務時間について、累計平均時間を40時間以下にする。(R7:40時間44分)